

第47回 二十五三昧会

# 若年性認知症の本人と 家族を支援する—

若年認知症支援連絡会「ひよこの会」の活動を聞く。

6月18日(日)

どなたでも  
参加自由!

場所:本堂 ①勉強会 14時~16時 ②交流会 16時~18時



お話:大谷 友比古(ともひこ)さん(ひよこの会:代表)



「介護殺人」や「介護心中」と言ったことが時々ニュースになります。岡本寺住職の私の場合、3人の親(同居の妻の両親と実家の母)の介護を8年にわたり同時進行で経験しましたが、妻と二人でしんどさを共有し、またケアマネや施設の人々が助けてくれたので、孤立感・孤独感はなかったのですが、介護で本人も家族も孤立する場合が少なくないようです。特に若年性認知症の場合、一番頼りになる「つれあい(パートナー)」を若くして介護しなければならないケースが多いので、一人で抱え込んでしまわれることが多く、深刻な事態に発展することもあるようです。

宝塚市に若年認知症支援連絡会「ひよこの会」というグループがあります。ブログには「若年認知症の方とご家族への支援についてみんなで考えています」とあります。代表の大谷さんに実際の活動を伺いながら、会ができた経緯や参加者の思いなどをお聞きいたします。当事者同士の交流・情報交換・支え合いの大切さを学びたいと思います。

檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、お気軽にご参加ください。

二十五三昧会(にじゅうござんまいえ)とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願い出たら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体です。入会費や制限など一切ありません、詳しくはお寺までご連絡を。(平日10時~16時)

会員  
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203